

- 1 八幡製鉄所などが発展を支えた、鉄鋼や機械などを作る大きな産業分野を何という？
① 軽工業 ② 重工業 ③ 化学工業 ④ 繊維工業 ☐ ☐
- 2 プロイセンへ留学してドイツ流の憲法を学び、日本で憲法草案作成の中心となった初代内閣総理大臣は誰？
① 大隈重信 ② 松方正義 ③ 伊藤博文 ④ 山県有朋 ☐ ☐
- 3 1894年に、イギリスとの間で条約改正交渉を行い、領事裁判権の撤廃に成功した外務大臣は誰？
① 陸奥宗光 ② 小村寿太郎 ③ 伊藤博文 ④ 井上馨 ☐ ☐
- 4 明治時代に、銅山の鉱毒によって流域の農作物や住民に甚大な被害を与えた事件を何という？
① 水俣病 ② 四日市ぜんそく ③ イタイイタイ病 ④ 足尾銅山鉱毒事件 ☐ ☐
- 5 昭和初期にアフリカへ渡り、黄熱病の研究に尽力した福島県出身の有名な医学者は誰？
① 北里柴三郎 ② 野口英世 ③ 高木兼寛 ④ 志賀潔 ☐ ☐
- 6 1905年に日露戦争の講和条約として結ばれた条約を何という？
① 日米安全保障条約 ② サンフランシスコ平和条約 ③ ポーツマス条約 ④ ワシントン海軍軍縮条約 ☐ ☐
- 7 日露戦争後に結ばれたが、日本は賠償金を得ることができず、国民の不満から暴動が起きた講和条約を何という？
① ポーツマス条約 ② 南京条約 ③ アイグン条約 ④ 北京条約 ☐ ☐
- 8 1873年に地租改正を行い、安定した財源確保を図った組織を何といいますか？
① 地方議会 ② 太政官 ③ 内閣制度 ④ 明治政府 ☐ ☐
- 9 明治時代末期の1911年に、過酷な労働条件から労働者を守るために制定された最初の法律を何という？
① 労働基準法 ② 労働組合法 ③ 船員法 ④ 工場法 ☐ ☐
- 10 1905年に日露戦争の講和のために結ばれた条約を何という？
① 日清修好条規 ② 日朝修好条規 ③ ポーツマス条約 ④ 日米修好通商条約 ☐ ☐
- 11 岡倉天心が日本美術の振興を目的として設立に貢献した、現在まで続く芸術教育機関を何という？
① 東京美術学校 ② 東京工業学校 ③ 東京大学 ④ 東京外国語学校 ☐ ☐
- 12 八幡製鉄所が鉄鉱石の調達先としていた国はどこ？
① インド ② 中国 ③ モンゴル ④ オーストラリア ☐ ☐
- 13 明治政府が不平等条約の改正を目的として、1871年に欧米へ派遣した使節団を何という？
① 遣唐使 ② 遣欧使節 ③ 岩倉使節団 ④ 遣米使節 ☐ ☐
- 14 明治時代の殖産興業政策によって、企業が利益を目的として運営され、生産と販売が行われる経済体制のことを何という？
① 市場経済 ② 重商主義経済 ③ 計画経済 ④ 資本主義経済 ☐ ☐
- 15 足尾銅山鉱毒事件の被害救済のために尽力し、帝国議会で政府を追及した人物が持っていた職業の肩書は何という？
① 衆議院議員 ② 枢密顧問官 ③ 内閣総理大臣 ④ 貴族院議員 ☐ ☐
- 16 1871年、プロイセンを中心に成立し、岩倉使節団が欧米へ派遣されていた時期に誕生した国を何という？
① イタリア王国 ② ドイツ帝国 ③ オーストリア帝国 ④ スペイン王国 ☐ ☐

